

令和8年度 八王子市立横山第二小学校 学校経営計画 学校教育目標 ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子

- 【目指す学校像】 「今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校」
 ○子供たちが、今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校
 ○教職員が、生き生きと仕事に取り組み、協働し高め合う学校
 ○保護者・地域と相互に連携しながら、心豊かな子供たちを育てる学校
- 【目指す児童像】 ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子
- 【目指す教師像】 ○児童一人一人のよさを最大限に引き出し、伸ばす教師 ○自ら専門性を高め、授業力向上に努める教師 ○保護者・地域と積極的に連携し、信頼される教師

基本方針・重点目標	中期的目標と方策	今年度の取り組み目標と方策(教育活動の目標と方策及び重点目標と方策)	評価方法	主なアンケート項目に関する評価基準	評定
確かな学力の育成	・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、主体的・対話的で深い学びの実現による3つの資質・能力の育成	・各教科特有の見方・考え方を働かせる中で、児童が自ら問題や課題を見つけ、課題に対しての考えや意見を持ち寄り、より適切な解決方法を考えていく課題解決学習を意図的・計画的に設定する。 ・学習用端末をはじめとしたICT機器を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、各教科等の指導における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。 ・各種学力調査の分析を授業実践に活かす。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・各種学力調査 ・教員による自己評価	【学習指導】【適正な評価】【授業評価】肯定的な回答が90%以上	A
	・教育課程の適正な実施と全ての教科における授業力の向上	・年間指導計画に基づいた授業を確実に実践する。 ・これまでの校内研究で取り組んできた道徳科及び特別活動の実践を生かすと同時に、今年度の校内研究の研究主題「基礎基本の確実な定着を図り、学ぶ楽しさを実感する児童の育成」の達成を意識した取組を日常の授業の中で行い、研究授業や相互授業観察等を通して授業力向上に努める。 ・授業観察や研究授業、OJT研修等を通して年間を通して授業改善に努める。	・週ごとの指導計画 ・授業時数報告 ・授業観察、研究授業、研修実施率 ・学校評価アンケート ・教員による自己評価	【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が90%以上 【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が80%以上 【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が60%以上 【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が60%未満	A B C D
	・指導形態や指導体制の工夫、習熟度別指導や補習教室指導の充実を通じた基礎基本の確実な定着	・専門性の高い教科指導、多面的な児童理解の促進等を実現するため、一部教科担任制を実施する。 ・算数科での習熟度別指導を低学年から実施する。 ・各種学力調査の分析を授業実践に活かす。 ・1年生から3年生までは全児童、4年生から6年生までは実態に応じた人数による補習教室を実施する。 ・読書活動をより一層推進する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・各種学力調査 ・習熟度別指導実施率 ・教員による自己評価	【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が90%以上 【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が80%以上 【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が60%以上 【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が60%未満	A B C D
<重点目標> 豊かな心の育成	・教育活動全体を通じた道徳教育の充実と年間指導計画に基づいた意図的・計画的な道徳科授業の充実 ・児童の主体性、思いやりの心を育む特別活動の充実	・道徳教育全体計画及び別葉を基にした教育活動全体を通じた道徳教育を計画的に実施し、重点的に指導する内容項目を「生命の尊さ」とした年間指導計画に基づいた道徳科授業の充実を図る。 ・自己肯定感を高め自己有用感を感じることができるよう児童の主体的な話し合いを促す学級活動を行う。 ・縦割り班活動等の異年齢集団による活動の取組を推進する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・道徳授業、特別活動授業実施率 ・教員による自己評価	【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が90%以上 【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が80%以上 【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が60%以上 【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が60%未満	A B C D
	・いじめにおける組織的な未然防止・早期発見・早期対応の徹底 ・不登校における関係諸機関との連携と個々の実態に応じた多様で適切な支援の充実	・学校いじめ防止基本方針に則り、週1回の「いじめ対応委員会」及び「いじめ対策委員会」の開催、ふれあい月間における「いじめアンケート」と「校長講話」の実施、年3回のいじめ防止研修会を実施する。 ・校内委員会の定期開催、個票システムを活用した情報共有、登校支援コーディネーターを中心とした関係諸機関との連携強化、別室指導の整備等により不登校傾向の児童に対して多様で適切な支援を組織的に行う。 ・子供見守りシートを基に保護者との連携を強化する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・委員会、研修会等実施率 ・教員による自己評価	【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が90%以上 【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が80%以上 【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が60%以上 【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が60%未満	A B C D
	・一人ひとりの教育的ニーズに的確に応える特別支援教育の充実	・特別支援コーディネーター、巡回指導員、特別支援教室専門員との連携深め、適切に「学校生活支援シート」「個別指導計画」を作成し、活用する。 ・ユニバーサルデザインの視点から見た教室環境づくりや授業づくりを実践する。 ・特別支援教育の理解を深めるための校内研修を実施する。 ・相互に人格と個性を尊重し合うことのできる心情や態度を育てる副籍児童との交流を実施する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・校内研修実施率 ・教員による自己評価	【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が90%以上 【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が80%以上 【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が60%以上 【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が60%未満	A B C D
健やかな体の育成	・学校全体としての組織的な児童の体力向上、健康維持増進の取組の推進	・年間指導計画に位置付けたキャッチボールウィークや持久走月間、縄跳び旬間や横二小カップ等の児童の体力向上と運動の日常化を目指した取組を学校全体で計画的に実施する。 ・福祉体験等を通して障害者理解を推進し、共生社会の実現を目指した取組を行う。 ・健康で安全に生活する資質・能力を育むための心身の健康の保持増進、安全や食に関する指導や取組を推進する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・体力テスト ・教員による自己評価	【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が90%以上 【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が80%以上 【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が60%以上 【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が60%未満	A B C D
	小中一貫教育の推進	・横山中グループにおいて9年間で育てたい児童・生徒像を「地域とつながり、自分の命と他者の命を守り、生き方を学ぶ児童・生徒」として、目標を実現するための取組を推進する。 ・児童・生徒がよりよい人間関係を築く契機とするあいさつ運動やクリーン作戦等の活動を実施する。 ・小中一貫教育の日において3校の教職員でそれぞれの学校を参観し、各分科会において情報共有等を図る。2月の横山中学校の授業体験は5年生が参加することとし、自らの進路選択を考える契機とする。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・小中連携行事実施率 ・教員による自己評価	【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が90%以上 【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が80%以上 【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が60%以上 【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が60%未満	A B C D
保護者・地域との連携	・学校運営協議会を要とした地域・保護者との連携の推進 ・学校教育の充実を図るための開かれた学校づくりの推進	・学校運営協議会を年8回確実に開催し、横山中グループによる3校の学校運営協議会合同開催を実施する。 ・学校運営協議会開催日には、学校運営協議会委員が授業を参観し、意見交流を行う。 ・地域運営学校としての取組や学校の教育活動を学校ホームページ等を活用して積極的に公開する。 ・学校から保護者へ積極的にボランティアを募り、学校と保護者の協働体制を強化する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・協議会開催実施率 ・教員による自己評価	【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が90%以上 【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が80%以上 【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が60%以上 【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が60%未満	A B C D
	職場環境の充実	・在校時間の適切な把握と働き方の見直しに向けた教職員の意識改革を推進する。 ・教職員の業務を精選、軽減し、教員が本来の専門性を発揮できる環境整備を推進する。 ・職場環境の整備、教職員の働き方改革を推進していくことを更に発信し、保護者や地域の方々により一層の理解促進を図る。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・教員の在校時間調査 ・教員による自己評価	【経営方針】肯定的な回答が90%以上 【経営方針】肯定的な回答が80%以上 【経営方針】肯定的な回答が60%以上 【経営方針】肯定的な回答が60%未満	A B C D